

# 令和6年度鹿児島市立中山小学校グランドデザイン

- 諸法規 ○学習指導要領 ○鹿児島市教育振興基本計画
- 児童・地域の実態 ○保護者・地域の願い ○今日的な課題



## <校訓>

「やさしく」「かしこく」「つよく」

## 学校教育目標

## <キャッチフレーズ>

「もっといい自分をめざす中山小 楽しさも県内一」

「もっといい自分」をめざす、心豊かで、たくましい 中山小の子ども育成

## 学校経営方針 「明るく楽しい学校の創造」

- 1 人権尊重の精神を常に念頭に置きながら、児童数県内一の中山小で学ぶことの誇りと自信を培い、教員とともに「県内一楽しい学校」づくりに取り組む。
- 2 「分かる授業・楽しい授業」が、楽しい学校生活の基盤であり、確かな学力をつけることが、子供たち一人一人の夢の実現につながることを常に意識した教育を行う。
- 3 今日的な課題（教育の情報化・命の教育・感染症対策・働き方改革等）への積極的な推進を図る。
- 4 業務改善・働き方改革を推進し、業務の質的転換を図り、教育の質向上につなげる。
- 5 地域や学校の実態及び子どもたちの心身の発達段階や特性を十分考慮し、コミュニティ・スクールによる地域と連携した社会に開かれた特色ある教育課程の編成に努める。

### 【めざす学校像(潤いと活力)】

- 1 生き生きと活動する学校
- 2 進んで学習に取り組む学校
- 3 明るく、礼儀正しい学校
- 4 人を認め、いじめのない学校
- 5 整然として美しい学校

### 【めざす子ども像「中山魂」】

- やさしい子：  
思いやりのある情操豊かな子ども
- かしこい子：  
自ら考え、共に学ぶ子ども
- つよい子：  
進んで最後までやり抜く子ども

### 【めざす教師像(児童愛・豊かな感性)】

- 1 使命感と熱意にあふれる教師
- 2 子どもの心に寄り添う教師
- 3 子どもの良さを伸ばす教師
- 4 学び続け、真の力をつける教師
- 5 心豊かで、信頼される教師

### 一校一改革

元気で気持ちのいい挨拶  
校舎では会釈

### 育成をめざす資質・能力(3つの柱)

(生きて働く「知識・技能」の習得)  
(未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成)  
(学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養)

◆モラル・モラルの向上  
服務規律の厳正確保と「信頼される学校づくり委員会」の充実  
■業務改善・働き方改革  
1Action「19:00 までには退勤しよう」

本年度の重点目標

### やさしく

- 1 挨拶・会釈(学校評価: 3.5以上)
- 2 いじめ解消率(100%)
- 3 読書100冊(達成率98%以上)

### かしこく

- 1 全国学力・学習状況調査正答率(全国比+2)
- 2 県学習定着度調査正答率(県比+2)
- 3 NRT(偏差値平均R7:53以上)

### つよく

- 1 補強運動の実施(100%)
- 2 体育授業の運動量(30分以上:80%)
- 3 むし歯の治療率(85%以上)

目標にせまるための取組等

- 1 自尊感情・自己有用感を育てる学級づくり
  - (1) 意図的にほめる場の設定(各学級)
  - (2) プラスの言葉かけ
- 2 「元気で気持ちのいい挨拶 校舎では会釈」の全校指導
- 3 「揃える」の徹底  
トイレスリッパ、靴箱の靴、机上整理
- 4 いじめ・不登校への組織的対応
  - (1) 「中山小いじめ防止基本方針」の共通実践
  - (2) 不登校の組織的対応
  - (3) 「学校たのしいと」等の年間5回実施
  - (4) ケース会議等の積極的な対応
- 5 「命の教育」の充実  
・「子供の心と身体を守る」という認識の共有
- 6 読書100冊と家読10分
- 7 「だいき掃除」の徹底
  - (1) 教員同行による指導と見届け
  - (2) 勤労を厭わない子の育成

- 1 夢の実現につながる確かな学力の定着
  - (1) 「中山セブン」の全学級での確かな実施
  - (2) ラスト10分(まとめ・振り返り)のチャレンジ
  - (3) 2分前着席・黙想、「基本的な学習の構え」の徹底
  - (4) 授業と連動した家庭学習の充実
  - (5) 家庭学習強化週間・チャレンジ週間の実施
- 2 特別支援教育の充実
  - (1) 本校の特別支援教育についての共通理解・共通実践
  - (2) 支援学級担任と交流学級担任との綿密な連携
  - (3) 通常学級における支援の充実
- 3 教育の情報化の推進
  - (1) 情報教育のカリキュラム化(プログラミング教育・情報モラル)
  - (2) ICTを活用した授業改善、オンライン授業の実践
- 4 「同僚性」を生かした学び合い
  - (1) 「質の高い学び」にせまる授業を通じた校内研修、事例研究方式での授業研究
  - (2) 一人一授業での専門性の開発
- 5 学力向上対策委員会を中心とした組織的な取組
  - (1) 諸学力調査の分析と重点的指導、アンダーアチーバーの解消
  - (2) かがしま学力向上支援Webシステムの課題等の積極的な活用

- 1 新型コロナウイルス等の感染症対策の徹底
  - (1) 「衛生管理マニュアル」を踏まえた学校生活
  - (2) 健康な生活習慣の徹底
- 2 教科体育の充実
  - (1) 補強運動・補助運動の実施  
補強運動～「チャレンジかごしま」
  - (2) 運動量の確保(30分以上)
- 3 運動に親しむ活動の工夫
  - (1) 一校一運動(なわとび)
  - (2) 「チャレンジかごしま」の実施
- 4 疾病予防、治療指導の推進(むし歯治療率85%以上)
- 5 重大事故0←安全指導の徹底
  - (1) 登下校(ルール・マナー)
  - (2) 校内での遊び
  - (3) 災害時の避難等
- 6 歩育の推進(徒歩での登下校)
- 7 「中山家庭セブン」の推進
- 8 メディアルールの共通実践

「よりよい学校教育」を通じて、「よりよい社会」を創るという目標をもって!